

欧米の演劇教育をアジアで生かす!

テーマ研究Ⅴ「アジアの大学における演劇教育——劇場を活用した舞台教育の方法論的探究」

韓国芸術 総合学校 カラ学ブ

2016.
2.10wed
2.11thu

<ワークショップ>
10:00 – 15:00

<研究会>
15:30 – 18:00

日本では、大学が演劇人(特に実演家)の養成を担ってきた歴史はまだ浅いものの、この10年間で大学における演劇教育の位置付けは大きく変容しています。

アジア諸国では、以前から大学等高等教育機関での演劇教育が積極的に行われています。欧米の先進的なメソッドやシステムを進んで採用し、自国の伝統と融合させた実践的カリキュラムを有する大学が数多く存在します。また、それらの教育機関から自国の演劇界を支える優秀な人材を数多く輩出しています。

この研究プロジェクトでは、それらの高等教育機関から講師を招聘し、ワークショップや日本の研究者と研究会を通して大学高等教育機関における演劇教育のあり方や方法論を互いに学ぶことを目的とします。

今年度は、韓国を代表する芸術大学、韓国芸術総合学校より欧米のメソッドをマスターした経験豊かな教授陣を招き、特に「俳優の発声と身体」に焦点をあてたワークショップと研究会を行います。

京都芸術劇場 studio21 ほか **参加料無料・要事前申込**

(京都造形芸術大学内)

逐次通訳あり

ワークショップ参加者・見学者、研究会聴講者募集中

詳細は裏面へ!